

令和5年 近江高等学校サッカー部
第102回全国高等学校サッカー選手権大会
支援協力依頼

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび近江高等学校サッカー部が滋賀県予選を勝ち抜き、全国高校サッカー選手権大会に出場することになりました。これもひとえに皆様の温かいお力添えのお陰と厚くお礼申し上げます。

選手たちが、選手権出場の喜びを胸に、大いなる舞台で躍動してくれることを期待しております。彼らが滋賀県を代表して出場する自覚と誇りを持ち、応援していただいている皆様の期待に応え、持てる力を存分に発揮できるように支援をお願いしたいと思います。皆様方の格別なご支援を賜りますようお願い申し上げます。 敬 具

令和5年11月吉日

近江高等学校サッカー部
監督 前田 高孝





近江2年連続優勝 草津東に2-1

延長戦終了間際勝ち越し

個人技を自派、シュート数で勝った近江が延長戦の後半終了間際に得点し、劇的な勝利を挙げた。

近江は前半19分、DF金山(大津)のミスで、FW小山(草津)のドリブルが、草津のGK岡田(草津)の足元をすくって、延長戦に持ち込んだ。

高校を足をつる選手が、続出を恐れた。延長後半のアドバンテージタイム、い

高校サッカー県大会

全国高校サッカー選手権の県大会決勝が11日、大津市の皇子山陸上競技場であり、近江が2-1で草津東に勝利し、2年連続3回目の優勝を果たした。12月28日に開幕する全国大会出場する。(和泉朝花)

途中出場 劇的ゴール

近江大谷選手

試合を折ったのは、一度は2軍も経験した苦闘の大将、FW大谷選手だった。P長が頭をかきめ、延長後半のアディショナルタイム、アシストした山本選手とは練習から連携を深めてきた。1シュートは得意、イメージ通りに決められて良かったと笑顔を見せた。

いずれも途中出場のFW山本選手(2年)のアシストにMF大谷選手(3年)が左足で合わせ、ゴールを叩いた。

草津東は後半3分にFW山本選手(3年)が得点。互角の戦いで相手陣に何度も迫ったが、最終盤に力尽きた。



得点を決め、ガッツポーズする近江の大谷選手

見せた。

この日はベンチからのスタート。「追いつかれたときは焦った。早く自分が出て得点を決めたい」と思っていたと大谷選手は話した。後半2分、前田(草津)から一触もど、とハッパをあげられ、ピッチで躍動した。

昨年の全国大会は本出場できなかったが、今夏は練習、最上級生となった。昨年の全国大会はベスト4を目標に掲げる。「自分が点を決めて、みんなに返したい」と力を込めた。

中日新聞 2023/11/12

支援方法について

◎ 銀行から振込みの場合

- 募集金額 一口 5,000 円
- 納入方法 振 込
- 銀行名 ゆうちょ銀行
- 店名(店番) 〇九九(ゼロキユウキユウ)店(099)
- 預金種目 当座
- 口座番号 0283753
- 口座名称 近江高等学校サッカー部OB会
オウノウトウカッコウサッカーブオービーカー